

平成19年度室内環境学会総会東北大会 大会長奨励賞決定経緯

平成19年度室内環境学会大会長奨励賞選考委員会

平成19年4月、本学会では室内環境の分野での独創的研究、新規性の研究の創出、社会・技術・学術の有用な研究を奨励することを目的とし、室内環境学会研究発表会大会長奨励賞を定めた。

平成19年度室内環境学会研究発表会大会長奨励賞は、平成19年12月1～2日の間東北文化学園大学（宮城県仙台市）で行われた研究発表会（大会長：東北文化学園大学大学院 教授 野崎淳夫）で発表された論文を対象とし、大会長から委任のあった座長から構成する選考委員は内規に定められている選考基準により厳正な審査を行い、受賞候補者を決定し選考報告書を大会長に提出した。大会長は選考報告書を参考に受賞者（ポスター賞2名、口頭発表2名）を決定した。

平成19年度室内環境学会大会長奨励賞受賞者と受賞論文は以下の通りである。

① ポスター発表（○は発表者）

1) P-04 ホルムアルデヒドの固相比色認識材料の開発

著者：○津田祐子（東海大学大学院理学研究科化学専攻）、関根嘉香、香取理沙（東海大学理学部化学科）

2) P-22 エルゴステロールの大量注入GC/MS分析による室内外の真菌類濃度推定

著者：險地義樹、武田耕三、寺田宗玄、芳賀敏実（奈良県保環研）、○中島大介、影山志保、白石不二雄（国立環境研究所）、高鳥浩介（国立医薬品食品衛生研究所）、後藤純雄（麻布大学）

② 口頭発表

1) B-11 スギ材を介したアセトアルデヒドの生成

著者：○黒崎陽介、熊谷一清、野口美由貴（東京大学大学院新領域創成科学研究所）、山本尚理（東海大学健康科学部看護学科）、水越厚史（東京都立産業技術研究センター）、柳澤幸雄（東京大学大学院新領域創成科学研究所）

2) B-12 家庭用空気清浄機のガス状物質除去性能の実態と室内濃度予測に関する研究

著者：野崎淳夫、○一條佑介（東北文化学園大学大学院）、篠塚雅也（特定非営利活動法人 室内環境技術研究会）、香川謙吉（ダイキン工業株式会社）、吉澤 晋（国立保健医療科学院）

なお、優秀ポスター賞は、平成19年度総会の懇親会にて表彰を行った。また口頭発表の大会長奨励賞は、平成20年度総会（平成20年12月1日）において表彰を行う予定である。

最後に、大会長奨励賞を決定するにあたり、各セッションの座長にも採点評価のご協力を頂いた。関係各位に謝意を表す。